

第166回理事会並びに令和元年度支部長会合同会議の議事録

記

1. 召集年月日：令和元年6月17日
2. 開催日時：令和元年7月17日（水） 午後2時～午後3時30分
3. 開催場所：愛知県自動車会館 第1会議室
4. 理事定数：17名
5. 出席理事：別紙名簿（省略）のとおり 14名
出席支部長：別紙名簿（省略）のとおり 12名（内、理事兼任2名）

6. 議事の経過要領及び議案の議決の結果

諸戸専務理事の司会により午後2時00分開会。

議事に先立ち専務理事より、本日の理事会には14名の理事が出席しており定款45条を満たし、また支部長については12名（2名は理事兼任）が出でて報告があった。

また、金原理事長は先日足を痛めたことにより急遽本日は欠席となったことにより、定款27条第3項に定める理事長が事故又は欠員の場合の順位に従い、副理事長の平岩晃一が本日の理事長代理を務める旨の報告があった。

その後、平岩副理事長の挨拶及び出席者の自己紹介を行い、平岩副理事長が議長となって議案の審議に入った。

・平岩副理事長挨拶

本日は、理事・支部長の皆様にはお忙しい中、また梅雨の最中の蒸し暑い中合同会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

先ほど諸戸専務理事より報告がありましたとおり、先週末、金原理事長は足を痛めたことにより急遽本日は欠席となりましたので、不束ですが本日の議長を務めさせていただく副理事長の平岩晃一でございます。

何卒スムーズに議事進行が出来ますよう努めますので、皆さまのご協力の程よろしくお願いします。

5月26日の総会で、三期目の理事長及び副理事長職を承認して頂きました。

新たな 気持ちで愛車協執行部の結束を図って参ります。

本年5月車両法改正により特定整備工場制度の概要が決定しました。

細部の取り扱いについては、現在国交省で業界団体との意見交換を含めて検討中で有り、本年度内には大筋決定するそうです。

日車協本部も鉄金整備にとって大きな前進・飛躍となるべく交渉をしているところです。

今後とも、愛車協としても新たな事業が軌道にのるよう取組んでまいりたいと思ひますので、皆様のより一層のご協力を願いいたします。

本日は、理事・支部長の皆様にはお忙しい中、合同会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

・出席者の自己紹介

（出席者一人一人の自己紹介を行った。）

議題：

「審議事項」

1. 愛車協第16回通常総会の日時・場所等について（案）

下記のとおり、承認された。

記

①日時：5月の平日午後

②懇親会：無し

③場所：愛知県自動車会館（予約は3～6ヶ月前）

「報告事項」

2. 2019年度の活動計画（案）

諸戸専務理事より、配布された別紙「2019年度の活動計画（案）」の各部会毎の報告があった。

3. 日車協連の取り組みについて（資料省略）

諸戸専務理事より、配布された別紙の日車協連総会時の資料「ビジョンプロジェクト」に基づいて説明があった。

* 戸澤理事より愛車協として本年度の先進安全自動車対応優良車体整備事業者自主認定の目標は如何でしょうか？との質問があった。

→諸戸専務理事より次の回答があった。

平成31年2月26日開催の第166回理事会議事録内の報告事項4.

「日車協連の動き」②の中で金原理事長より「先進安全自動車対応優良車体整備事業者の促進をお願いしたい。（愛車協として50事業者誕生を目指したい。）」と報告されています。

50事業者を目指したいと明言していますが、未だ達成されていない状態（現時点16社）であるので、本年度目標数も昨年度を継続して50事業者と考えます。（直後、理事長に確認了解済み）

4. 特定整備工場制度の概要について（資料省略）

諸戸専務理事より、配布された別紙「特定整備制度について」の法改正の大筋の説明があった。

5. 巡回健診及び車体整備士講習実施について（資料省略）

諸戸専務理事より、配布された別紙「令和元年度前期一般・有機溶剤等健診日程・会場」について説明があり、申込期限の徹底・時間厳守等のお願いがあった。また、会場提供者への謝辞があった。

続いて、近日中に車体整備士講習実施についての案内を発信するので、講習生募集の推進のお願いがあった。

6. 各支部会等の動き（各支部長より報告）

・豊橋→→10月に支部旅行の予定である。

・西尾→→いつも決まったメンバーとなり、人が集まらない。

・岡崎→→2ヶ月に1度支部会開催予定である。

- ・豊田→→新入会員1を目指したい。支部員の横の繋がりを緊密にしたい。
- ・刈谷→→鍛金専門の工場はなく、全て民間指定工場である。
人手人材不足が問題となっている。
- ・瑞穂→→3ヶ月に1度支部会開催、今年は旅行の予定である。
- ・中川→→支部会の声かけをしても集まらない。課題がない。
- ・西→→→8月に納涼会を予定しているので他支部の合同大歓迎である。
若手後継者への交代が進んでおり、元気が出る。
- ・昭和→→支部員の減少が進んでいる。現場の実技の勉強会を実施したい。
- ・北→→→年4回の支部会、9月のゴルフコンペ、2月に旅行を予定。
- ・一宮→→10月に旅行を計画中である。
- ・尾北→→4月に支部総会開催、7月20日の納涼会予定の他、年末の忘年会か新年会を予定している。2月には旅行の予定である。

7. その他

(1) 各理事及び支部長からの質問・要望

①岡崎支部の近藤支部長より次の質問があった。

部品を注文した後、直ぐ発注される前にキャンセルをしても、返品料金を請求されるのは如何なものか？

→→→7月18日、某メーカー部品共販よりの回答。（諸戸専務理事）

詳細が不明で確実な事は断言できないが、注文部品の在庫が有る場合は、決められた日数内のキャンセルであれば返品料金を請求しない。

在庫がなくてメーカーへ発注した場合は返品料金を請求する。

なお、中間に入った部品商にもより違ってくるし、メーカーにもよって取り扱いが相違する。

②昭和支部の坪川支部長より次の要望事項があった。

プラスティック製ゴミ等の産業廃棄物処理に苦慮しているので、組合として良策はないでしょうか？

→→→賛助会員に産業廃棄物処理業者が無いこともあり、次の事業委員会において、検討します。（諸戸専務理事）

③豊橋支部の戸澤理事より次の要望事項があった。

先日実施した特認部会講習会の出席数が非常に少ない。

これに限らず組合主催の行事に対しての参加者が少くなく過ぎる。

率先して参加者して貰いたいとともに、理事・支部長は組合員に対して参加の声かけが必要である。

豊橋支部の参加人数が多いのは、LINEを通じて即座に連絡体制を整えている事と、仕事面の不明な点も即座に解決している。

→→→それに呼応して、西支部の赤梅支部長より、

西支部においても若手後継者への交代が進んでおり、LINEを活用しているとの報告があった。

- ④中川支部の鈴木理事より次の要望事項があった。
毎年、次年度繰越金を捻出出来るならば役職員の退職金積み立て等を検討
したらどうか？
車体整備士講習等の講師の若手育成に努めるべきではないか？

(2) 委員会からの報告

- ①飯島教育委員長より
高度化自動車車体整備士技能講習会は、11月3日（日）及び11月4日
(祝月)に(社福)中部盲導犬協会及び(株)三光社を予定している。
- ②平岩HP検討会会长より
会員工場の紹介欄を半数以上記載とするため、各支部のご協力をお願い
したい。なお、HPの内容を令和元年5月1日現在に更新した。

※以上で予定していた議事すべてが終了したので、午後3時30分に閉会した。

2019年度の愛車協の活動について（予定）

愛知県自動車車体整備協同組合